

## 第十七回 工業会写真同好会の報告

— 神奈川県立三ッ池公園 —

2024年4月13日 厚木支部 岡村守之

2024年4月4日（木）曇り

昨日からの雨は未明に上がり集合時間の午前10時には完全に天候が回復していた。新横浜駅に集まった8人の参加者は駅前から横浜市営バスに乗り撮影地の神奈川県立三ッ池公園に向かった。今年の桜は異常な開花遅れだった為、撮影会には予定を一週間延期して臨んだ。約20分の乗車でバスは最寄りの停留所「三ッ池公園北門」に到着した。

三ッ池公園の名前通りに三つの池（下ノ池、中ノ池、上ノ池）を擁する園内は夫々の池の周囲に各種の桜が咲いており、順次散策しながら撮影出来る楽しいスポットとなっている。又聞くところによるとこの桜は神奈川県の桜の標本木にもなっているそうである。当日はソメイヨシノは5～7分咲きだったが、その他に山桜や横浜緋桜、大島桜等の遅咲きの花が色とりどりに咲いており目を楽しませてくれた。

10:40分公園北口から入園して最初に辿り着いた下ノ池から撮影を開始した。広い園内での撮影なので次の集合場所を下ノ池の売店付近の“いこいの広場”に決めて、それ迄は池周辺を自由撮影することにした。参加者は池を取り囲む小高い丘から俯瞰撮影をしたり、池畔に降りて水面に写り込む桜を撮ったりと思いつきのアングルで熱心にシャッターを切っていた。午前中は下ノ池付近を小一時間程撮影して11時半に池畔の“いこいの広場に”集結して昼食休憩をとった。

本日は雨上がりの為人出は比較的少なかったが、開花を待ち侘びた子連れの子や友人同士の集団、写真仲間の団体等でそこそこの賑わいを呈していた。

暫しの休憩の後、下ノ池と中ノ池に挟まれた細い通路に咲く**横浜緋桜**の前で集合写真を撮ってから、残る中の池と上ノ池の周囲を撮影しながら回遊した。

午後1時頃に公園正門前の“芝生広場”に到着して、近くの“コリア庭園”（現在閉園中）を外堀脇から覗き見したりして適当に時間調整をした。そこからバス停まで戻り新横浜駅まで帰還した。

新横浜駅で参加者の合意により反省会が決まり、昼飲み可能な居酒屋の在る最寄り駅に移動して午後3時に反省会に移行した。



後列	☛	川島、	倉林、	田村、	梶原、	岡村
前列	☛	飯島、	石崎、	草場		

先ずは第17回撮影会が、天候の好転日とソメイヨシノ開花時期に合わせてタイムリーに開催出来た幸運を神に感謝して祝杯を上げた。本当に開花と天候の見極めに苦心した撮影会だったが、幹事としては何とか無事に開催出来たのでホッとした。そして反省会は其の後2時間のダベリング後に散会となった。

今回の参加者（敬称略）：

草場 彰（横浜支部）、飯島 和夫（同左）、倉林 弘行（平塚支部）、川島 克之（川崎支部）  
石崎 一嘉（厚木支部）、梶原 譲（同左）、田村 雅男（同左）、岡村 守之（同左）

写真同好会第十七回撮影会

—神奈川県立三ッ池公園—



田村  
雅男



川島  
克之



草場  
彰



飯島  
和夫



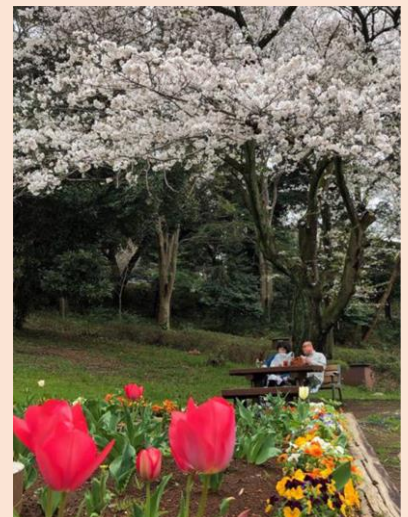
岡村  
守之



倉林  
弘行



石崎  
一嘉



梶原  
讓